

再生そして飛翔へ

～『安心の砦』であり続けるために～

明石市立市民病院が、地方独立行政法人として新たなスタートを切ってから、はや2年。市民病院のスタッフは患者さんの信頼にこたえられるよう日々研鑽に励んでいます。『患者さん中心の安全で高度な医療を提供し、市民の生命と健康を守り、市民からの信頼に応えます』という市民病院の基本理念に立ち帰り、病院改革の様々な取り組みを開始し、その取り組みは徐々に実を結びつつあります。そして、地域の方々からは、「最近、明るい雰囲気になった」「活気を感じられる」というご意見もいただけるようになりました。

今、市民病院がどう生まれ変わってきているのか、お伝えします。



明石市立市民病院

地域の医療を守る

～明石市立市民病院 再生の4つのポイント～



救急医が着任「救急医療体制を強化！」

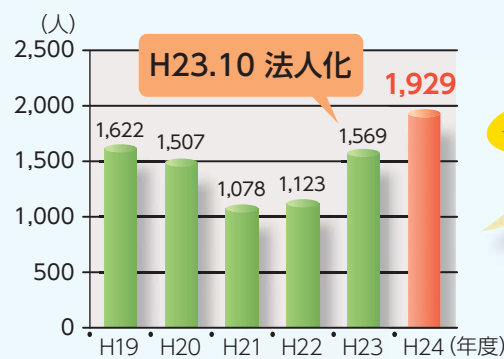
- ✓ 心筋梗塞などの循環器疾患の患者さんを24時間365日受入可能に
- ✓ 救急医が着任、救急総合診療科を新設。院内連携でよりスムーズな救急受入が可能に
- ✓ 医師現場派遣用緊急自動車（DMERC）を運用開始。交通事故などの重症患者さんのもとへ医師や看護師がかけつけ初期対応が可能に

■その結果

循環器内科は救急車搬送患者の受入れが院内最多です。そして、救急車搬送患者数は過去最高の1,929人となりました。

■今後は…

市民病院は安心の砦として、入院や手術を必要とする救急車搬送患者をより多く受け入れることができるよう、救急総合診療科のさらなる体制強化と院内連携の強化を図ります。



7診療科で医師10名増「診療体制が充実」

- ✓ 内科に糖尿病や腎臓の専門医が加わり8名体制に
- ✓ 消化器内科に肝臓の専門医3名が加わり6名体制に
- ✓ 小児科医が5名体制に。診療所からの時間外救急を受入れています
- ✓ 麻酔科が3名体制となり、手術実施体制を強化



明石市消防本部 救急救命士
にしやま りゅうすけ
西山 隆介さん
医療スタッフとの連携も深まっており、救急搬送がスムーズになったことを実感します。平日昼間はもとより、休日や夜間の受入も非常に活発で「可能な限り受け入れる」というスタッフの熱意が伝わってきます。



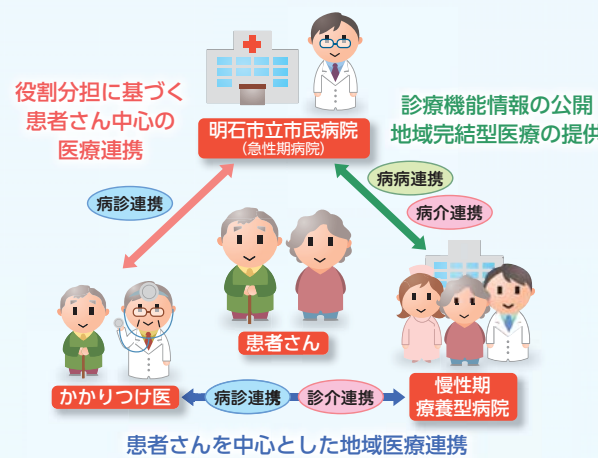
フェイス・トゥ・フェイスの関係づくり「地域医療機関との連携を強化！」

ポイントの3つ目は、明石市医師会の伊賀文計会長を交え、明石市立市民病院の藤本荘太郎理事長がお伝えします。

伊賀：地域医療連携の重要性が叫ばれて久しいですが、地方独立行政法人として再出発した市民病院の立場から、その重要性について改めて市民の皆さんにお知らせする必要があります。

藤本：そうですね。地域医療連携とは、地域の医療を守り続けるためのキーワードで、急性期病院と診療所、慢性期・療養型病院等がその役割を分担し、お互いの長所を活かして連携しながら患者さんに応じた医療を提供しようという考え方です。（図参照）これにより、私たち急性期病院は限りあるマンパワーを入院や手術を必要とする患者さんに注力でき、高度な総合的医療を提供するという市民病院の役割を果たせるようになります。

伊賀：市民病院に頑張っていただくためには、常日頃から患者さんの身近な存在である『かかりつけ医』の役割は大きいですね。急性期病院と診療所、慢性期病



すので、『かかりつけ医』にとっては、患者さんに精密な検査や手術、入院による治療が必要な時、スムーズに信頼できる病院に紹介できるかどうかが重要です。このような観点から、市民病院ではどのような努力をしていたいただいていますか。



藤本：「顔の見える連携」が重要だと考えています。そのために、医師会と市民病院の幹部で定期的に意見交換を行い、今地域で求められている医療と一緒に検討しています。また、市民病院の診療体制を理解していただく「開業医向けの広報誌」を発行し、合同カンファレンス（症例検討会）や地域医療連携フォーラムの開催などを通じて、市民病院の医師とかかりつけ医の先生方とのフェイス・トゥ・フェイスの関係づくりを行っています。

伊賀：医師会と市民病院の関係が強化されていることを実感できる取り組みですね。では、『かかりつけ医』を通して市民病院を受診する紹介患者さんにとって、メリットは何でしょうか。

藤本：『かかりつけ医』から市民病院の外来予約ができますので、待ち時間が短くなります。また、『かかりつけ医』と病院が連携して患者さんの治療にあたりますので、二重に検査を受けるようなことが少なくなり、効率よく診療が受けられます。さらに、紹介患者さんの利便性向上のために、『かかりつけ医』から予

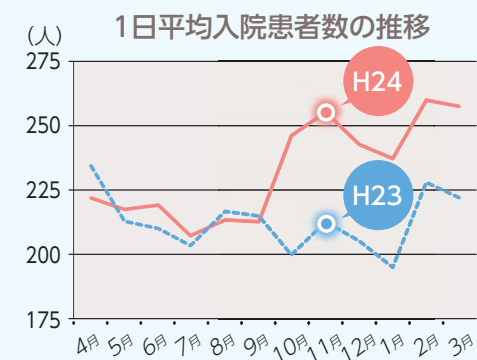
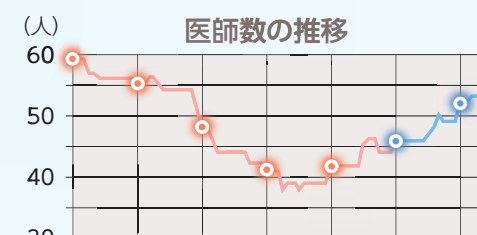
その他、循環器内科は7名体制に、泌尿器科は3名体制に、産婦人科は日本でも数少ない骨盤臓器脱や尿失禁治療の専門医2名（うち1名が女性）が着任するなど、この2年の間に7つの診療科で10名の医師を新たに増員しました。

■その結果

診療体制が整い始めたことで、入院や手術を必要とする患者さんの受入れが増加しています。

■今後は…

さらなる体制強化が必要な診療科の医師の確保と、入院医療の提供に重要な役割を担う看護師の確保を図ります。看護師が働きやすい制度面の整備はもちろん、明石市立市民病院で働くことの魅力を発信し、病院の求人力を高めていきます。医師や看護師などの医療職が集まり、研修医や実習生が集まり、そして病気で困りの患者さんが集まる、そんな、人を磁石のように引きつけて放さない魅力ある病院「マグネットホスピタル」を目指します。



診療体制表（常勤医師を記載） 平成25年10月1日現在

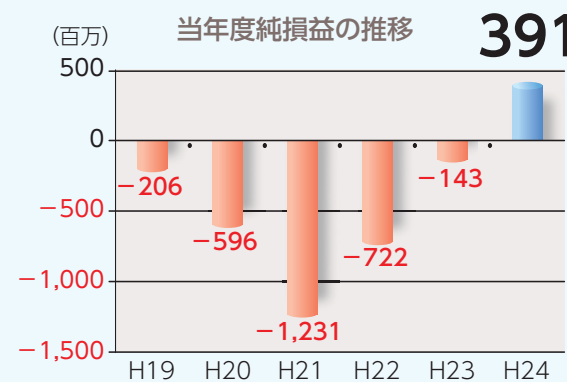
内 科	奥 成聡	部 長	血液腫瘍
	金川 修身	副部長	自己免疫制御
	丹田 修司	医 長	腎臓内科
	市田 裕紀子	医 長	糖尿病
循環器内科	迫田 知佳子	副部長	腎臓内科
	梶井 孝之	副部長	腎臓内科
	松本 剛	副部長	一般内科
	大石 佳央梨	専修医	腎臓内科
外科	滝尾 学	部 長	消化器外科、乳腺外科
	森田 修司	副部長	消化器外科
	藤本 博	副部長	消化器外科、血管外科
	安岡 利恵	副部長	消化器外科、乳腺外科
整形外科	景山 直人	副部長	脊髄、一般整形外科
	國友 泰輔	医 長	一般整形外科
	松井 隆明	医 長	一般整形外科
	山田 充彦	副部長	一般整形外科
脳神経外科	齋藤 実	部 長	脳血管障害、水頭症、脳外科一般
	秋山 英之	副部長	脳腫瘍、脳血管障害
皮膚科	野田 洋介	部 長	皮膚科一般、創傷治癒
	山中 邦人	部 長	泌尿器一般
	山口 泰広	副部長	泌尿器一般
	吉井 貴彦	副部長	泌尿器一般
消化器内科	藤本 荘太郎	院 長	消化器、胆膵
	村松 哲	副部長	肝臓
	森川 輝久	医 長	肝臓、消化管
	山内 徳人	医 長	肝臓
産婦人科	松本 次弘	医 長	消化器、胆膵
	赤澤 貴子	副部長	消化管
	草西 洋	副部長	産科手術、産科手術
	古賀 祐子	医 長	産婦人科一般
眼科	辻村 まり	部 長	角膜疾患
	中西 翔子	医 長	網膜疾患
	前田 孝織	副部長	眼科一般
	本山 新	副部長	画像診断全般
放射線科	森本 久美子	副部長	画像診断全般
	上藤 哲郎	副部長	麻酔全般、集中治療
	高木 一典	専修医	麻酔全般
	中嶋 健	専修医	麻酔全般
心療内科 精神科	忠井 俊明	部 長	うつ病、思春期青年期疾患、精神療法
	岸本 智数	副部長	不安障害、パニック障害、薬物療法
	貴名 貞之	部 長	代謝・内分泌、神経
	平嶋 良章	医 長	血液・腫瘍
小児科	栗田 真弓	副部長	アレルギー
	中本 裕介	副部長	小児科一般
	瀬上 結里香	専修医	小児科一般
	小坪 博	部 長	外傷学、中医学、内分泌疾患、消化器疾患



6年ぶりに黒字化「経営健全化へ前進！」

平成24年度は6年ぶりに経常収支の単年度黒字化を達成しました。これは、前述の再生のポイント①②③が大きく影響しており、さらに、院内の職員の意識改革が徐々に浸透し、各々のパフォーマンスを高めたことも大きな要因です。

巨額の赤字を出していた以前の状況からは脱したものの、安定経営に入ったとは言えません。今後は、地域医療支援病院の承認、消費増税・診療報酬改定への対応等、医療を取り巻く環境の変化に対応できる強い経営基盤を確立していくため、たゆまぬ経営改善に努めます。



明石市立市民病院 理事長兼院長 藤本 荘太郎 対談 明石市医師会 会長 伊賀 文計

約できる時間外検査（CT、MRI、エコーなど）を行っており、仕事を休まずに検査を受けることができ好評です。また、9月24日より新しい電子カルテが稼働しましたが、診療所と市民病院をネットで結び、紹介患者さんの画像検査などを診療所に配信できるようなシステムを構築すべく準備をしています。

伊賀：紹介患者さんに対する様々なサービスを実践されていますね。市民の皆さんには、市民病院と地域の医療機関の連携を強化していることをご理解いただき、是非『かかりつけ医』をお持ちいただきたいと思います。また、市民病院には民間の医療機関では対応できない救急医療や感染症対策、総合的な高度医療などの不採算に陥りやすい政策医療を担っていただいています。

大変でしょうが診療体制をますます充実させて、地域中核病院として発展されることを期待しています。

かかりつけ医（登録医）はホームページで検索できます。

✓ 地域や診療科目から お近くの医療機関を検索
✓ 登録情報を A4サイズで印刷可能

明石市立市民病院 登録医検索システム

検索



病院ボランティア まごころ
やまもと いつお
山本 五男さん
窓口に來られた患者さんの案内をしています。診療科の先生方が増えてきたこともあり、病院に活気が戻ってきたことを感じています。市民の命の砦、市民病院の応援団としてうれしく思います。

『あなたに会えてよかった』

そう言っていただけのように

理事兼副院長兼看護部長 川人 眞由美

「その人らしさ」を尊重した看護、それが今も昔も変わらない市民病院の看護です。そして、私が何より大切にしていることは、「あなたに会えてよかった」と言っていただけの看護を提供することです。

超高齢社会の今、いくつものご病気を持たれた患者さんが増え、医療により一層の安全と安心が求められています。そのため、看護師にはより高度な知識や技術が求められますが、そこに「やさしさ」や「思いやる心」が伴ってこそ、患者さんに信頼され「あなたに会えて(看護をしてもらえて)よかった」と言っていただけののだと思います。

市民病院の看護師はその思いで日々看護を実践しており、退院前や退院後に患者さんのご自宅を看護師が訪問するという取り組みにも表れています。また、その思いは職員間でも育まれ、厳しさの中にも和気あいあいとした温かい雰囲気職場になっています。

地域の中で一番思いやりのあふれる看護を提供できる病院であり続けたい、そういう思いで私達は一層努力して参ります。



採用試験情報

「人に寄り添う看護がしたい」「人の心も癒せる看護師になりたい」という思いをお持ちの方、ぜひ当院で一緒に看護を行いましょう。新卒看護師だけでなく、既卒看護師も大歓迎です。

採用試験情報

試験No.	試験日	申込期間	採用日
第5回	平成25年 11月17日(日)	平成25年 10月11日～11月 6日	平成26年 1月1日又は4月1日
第6回	平成26年 1月26日(日)	平成25年 12月16日～ 1月15日	平成26年 4月1日

※応募資格や申込方法等、詳細はホームページにてご確認ください。

茶話会

開催日	定員	申込期間
平成25年 10月19日(土)	20名	9月20日から定員に達するまで

※病院見学:随時受付しています。まずはお気軽にお電話ください。(☎078-912-2323 担当:総務課 藤原)
※そ の 他:修学資金貸与制度、「認定看護師」資格取得支援制度、育児短時間勤務制度、院内保育所(24時間)あり。

電子カルテを導入しました!

平成25年9月24日から電子カルテが本格稼働し、院内における患者さんの情報共有がよりスムーズに、効果的に行えるようになりました。また、クレジット・カードも利用できる自動精算機(平日8:30～17:00の利用)を設置し、退院時や外来の診療後の治療費のお支払いがスムーズになりました。将来的には、診療所の先生方との情報連携も進める予定です。

外来診療は全科予約制です

電子カルテ導入にあわせ、患者さんの待ち時間短縮を図るため、救急を除く全ての外来診療を予約制としています。初診で外来を受診される際は、かかりつけの診療所等から、事前に診療予約をとっていただくことをお勧めいたします。救急対応を除き、予約時間枠内に外来診療を開始できるよう努めてまいりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

予約あり(初診)

他の医療機関の
かかりつけ医師を
通じてご予約ください。



予約あり(再診)

診察時にご予約いただくか、
平日の午後3時から
午後4時30分までの間に
☎(078)912-2323(代表)へ
ご予約ください。

予約なし

明石市立市民病院へ
ご来院の上、当日、または
後日の受診予約



明石市立市民病院へ
ご来院ください。



再来院となる場合も
あります。



かかりつけの
お医者さんを通して予約
しておけば良かったんだね。

〇〇医院で予約していたから、
スムーズに診察を受けられましたよ。



救急は除くよ!

第2回 市民病院まつり

11/2 土 時間/午前10時～午後3時
場所/外来駐車場 ほか

- 飲食コーナー:あかし玉子焼き、焼き肉バーガー、ヘルシーきのこカレー 他
- 体験コーナー:ハンドマッサージ、ちびっこ消防士 他

その他遊びのコーナー、
健康コーナーもあるよ。



「心に刻む あなたとの絆」を
テーマに今年も多彩な催し、
家族そろってお越しください。

骨密度、血管年齢、頸部エコーの
3検査は事前申し込みが必要です。

申し込み方法 往復はがきに住所、氏名、電話番号、受たい検査名(骨密度、血管年齢、頸部エコー)、午前か午後の希望を記入のうえ申し込んでください。10月9日締め切り(当日消印有効)。申し込み多数の場合は抽選します。



平成26年4月1日 採用職員募集

- 事務職(医療情報技術) … 1名
- 技術職 … 若干名

試験日 平成25年 10月26日(土)

申込期間 平成25年9月30日～10月16日(土日祝日を除く、8:30～17:15までに市民病院総務課で直接受付。郵送の場合は平成25年10月15日必着) 詳細はホームページにてご確認ください。



地方独立行政法人 明石市立市民病院

〒673-8501 明石市鷹匠町1-33 TEL.(078)912-2323(代表)
<http://www.akashi-shiminhosp.jp/>

病院敷地内全面禁煙を実施しています

